

JCY インターシティトリムカップ (U-15) 2026 大会要項

1. 主 旨 一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟は、日本の将来を担うユース年代選手のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図るとともに、クラブチームの普及と発展を目的とし、連盟第3種加盟登録チームの全てが参加できる大会として実施する。
2. 名 称 JCY インターシティトリムカップ (U-15) 2026
3. 主 催 一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟
4. 主 管 9 地域クラブユースサッカー連盟、山梨県クラブユースサッカー連盟
JCY インターシティカップ大会実施委員会
5. 後 援 公益財団法人日本サッカー協会、公益社団法人日本プロサッカーリーグ、
一般社団法人山梨県サッカー協会、富士河口湖町サッカー協会、
富士河口湖町、富士河口湖町教育委員会(以上予定)
6. 特別協賛 株式会社日本トリム
7. 協 賛 調整中
8. 日 程 2026 年 8 月 7 日(金) グループステージ 1 日目
8 月 8 日(土) グループステージ 2 日目
8 月 9 日(日) 順位トーナメント 1 日目
8 月 10 日(月) 順位トーナメント 2 日目
9. 会 場 くぬぎ平スポーツ公園 第 1 (人工芝 3 面)、第 2 (天然芝 1 面)、第 3 (人工芝 1 面) 運動場
10. 出場チーム 全国 9 地域の代表 32 チーム
北海道 (2) 東北 (2) 関東 (10) 北信越 (2)
東海 (4) 関西 (4) 中国 (2) 四国 (2) 九州 (4)

11. 出場資格

- (1) 本大会に出場するチームは、日本サッカー協会に「第3種」もしくは「準加盟登録」し、なお且つ日本クラブユースサッカー連盟に 2026 年 5 月 8 日までに加盟登録したチームであり、各地域選手権大会 (全国選手権大会予選) の上位からのチームであること。但し、全国選手権大会出場チームは除く。
- (2) 本大会に出場するチームは、15 名以上の選手でチーム構成され、うち 7 名以上は日本サッカー協会第 3 種加盟登録選手であり、なお且つ 2011 年 4 月 2 日から 2014 年 4 月 1 日までの出生者を対象とする (5 名以上は試合出場していること)。
- (3) 本大会に出場する選手は、2011 (平成 22) 年 4 月 2 日以降の出生者を対象とする。
- (4) 本大会に出場する選手は、他のクラブチーム及び中学校サッカー部などに二重登録されていないこと。
- (5) 日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」内のチームに所属する選手については、所属チームから移籍することなく、第 4 種登録選手のまま出場を認める。ただし、同一下部組織第 4 種登録チームを複数少輔しているチームの選手登用は、いずれかの 1 チームからに限定するものとする。各チームの登録選手は、原則として JFA 発行の選手証 (写真添付により、顔の認識ができるものであること) を持参しなければならない。※選手証とは、JFA の WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものを原則とする。
- (6) 本大会に出場する選手は、予選から本大会に至るまで異なるチームで出場していないこと。
都道府県内の大会で予選名が付されていない場合であっても、その大会が実質的に予選を兼ねている場合はその大会は予選と同じ扱いとなり上記を適用する。
- (7) 参加チームは全期間必ず参加し、副審を担当していただきます。審判資格保有者 (ユース審判可) の帯同をお願いします。※審判着着用。

12. 表 彰

- (1) 優勝チーム以下第 3 位までに表彰状並びにカップを授与する。
- (2) 本大会において最優秀選手、優秀選手、最多得点を挙げた選手を表彰する。

13. その他

EAST・WEST それぞれ最上位チームから選出された各 1 名の選手は、9 月 13 日(日)に行われる「メニコンカップ 2026 日本クラブユースサッカー東西対抗戦 (U-15)」に出場する。
地域分けは EAST (北海道、東北、関東、北信越)、WEST (東海、関西、中国、四国、九州) の 2 地域とする。

JCY インターシティトリムカップ (U-15) 2026 大会規程

1. 競技方法

- (1) 32 チームを A～A までの 8 グループに分けグループステージを行い、1 位～4 位の各 8 チームによるノックアウトステージを行う。
- (2) ルールは日本サッカー協会発行「サッカー競技規則 2025/26」による。
- (3) 競技者・役員の数
ベンチ入りできる選手の数：大会エントリーした選手から 25 名以内
ベンチ入りできる役員の数：大会エントリーした役員から 5 名以内
- (4) 選手交代について
 - ① 試合中の選手交代回数の制限は設けない。
 - ② 試合毎登録された 25 名までのうち 14 名までの交代を認める。但し、一度退いた選手の再入場、PK 戦での交代は認めない（交代用紙不要）。
 - ③ 脳振盪またはその疑いのある選手の交代は、通常交代に含まれる。
- (5) テクニカルエリア：設置する
戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ 1 人が伝えることができる。
- (6) 競技者の用具
 - ① ユニフォーム
 - a ユニフォームは、日本サッカー協会『ユニフォーム規程』に則る。
 - b J クラブ傘下のチームについては、公益社団法人日本プロサッカーリーグ (J リーグ) のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。J リーグユニフォーム要項で認められたユニフォームで黒に近い色を着用する場合は、当該試合の対戦チームと明確に判別し得る色の審判カラーシャツ 4 人分（半袖及び長袖）を当該チームが持参しなければならない。
 - c ユニフォームへの広告表示については日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。
 - d ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込に登録し、各試合に必ず携行すること（FP・GK 用共）。本競技会に登録されたものを原則とする。（GK は FP と色彩の異なる正・副 2 セット）
 - e 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
 - f 前項の場合、主審は、両チームの各 2 組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
 - g シャツの前面・背面に大会参加申込にて登録した選手番号を付けること。
 - h ソックスの上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はソックスの色と同じものに限る。但し最終判断は主審に委ねる。※セパレートタイプのソックスについては、別紙補足説明資料を参照厳守すること。
 - i 緊急的に FP が GK となる場合、他の競技者と区別する服装であれば、競技者の番号等の表示を義務付けるものではない（GK ユニフォームを借りての出場も認める）。
 - j ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
 - ② キャプテンアームバンド
本連盟によって認められたアームバンドのみ着用が認められる。アームバンドは日本サッカー協会ユニフォーム規程に準拠すること。
- (7) メンバー表の提出
メンバー提出用紙は、試合開始 60 分前までに当該ピッチ本部へ 1 枚提出する。なお、各試合の提出後試合開始までの時間に、怪我など特別な理由により登録されたメンバーが当該試合へ出場することが不可能であると当該試合競技責任者が判断した場合のみ、登録内容を変更することが出来る。

(8) 試合時間

グループステージ、ノックアウトステージともに 60 分（前後半各 30 分／ハーフタイム 10 分）。

① 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決定しない場合）

グループステージ：引き分け

ノックアウトステージ：PK 戦（PK 戦に入る前のインターバル：1 分間）

② 飲水タイムはランニングタイムとし、飲水タイムに要した時間はアディショナルタイムに加算しない。

③ アディショナルタイムの表示：行わない

(9) 各グループのリーグ戦の順位決定は以下のとおりとする。

①：勝点は、勝利＝3 点 引分＝1 点 敗戦＝0 点とし、勝点の多い方を上位とする。

②：勝点と同じ場合は得失点差の多い方を上位とする。

③：得失点差が同じ場合は得点の多い方を上位とする。

④：③で得点も同じ場合は当該チーム同士の対戦結果にて決定するが、なお引分けの場合は抽選とする。

※グループステージ星取表上段が先に引く。

2. 暑熱対策について

グループステージ、ノックアウトステージとも、試合開始 10 分前の測定で、WBGT31℃以上の場合、試合を行わず中止とする場合がある。中止とする場合はグループステージでは引き分けとし、ノックアウトステージにおいては抽選にて次に進むチームを決定する。なお、中止とせずに試合を実施する場合は、JFA の暑熱対策（CoolingBreak）を行った上で実施する。

3. 雷・荒天等不可抗力による試合開始不可／中断・中止について

(1) 当該試合が中断した場合、または試合開始前に当該試合が中止と判断された場合は次のとおりとする。

① 当該試合が中断の場合

グループステージ：中断時点のスコアで成立

ノックアウトステージ：中断時点で同点の場合は抽選とする。

② 試合開始前に中止と判断された場合

グループステージ：0－0 の引き分けとし、両チームに勝ち点 1 を与える

ノックアウトステージ：抽選とする

(2) 抽選方法

抽選は、次の手順により実施する。

予備抽選および本抽選の順に行う。

予備抽選は、本部からグラウンドに向かって左側ベンチのチームから先に引く。

(3) 雷・荒天等不可抗力により、本大会または試合の開催が困難な状況が発生した場合、中断・中止の判断は大会本部にて決定する。

4. 懲罰

(1) 本大会の予選は懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で退場による未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。ただし、警告の累積による場合を除く。

(2) 本大会は、JFA「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。

(3) 本大会期間中に警告を 2 回受けた選手等は、次の 1 試合に出場できない。

(4) 本大会において退場を命じられた選手等は、自動的に次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については本大会規律委員会において決定する。

(5) 大会要項に記載事項のない懲罰に関する事項は、本大会規律委員会にて決定する。

5. 大会参加申込

(1) 1 チームあたり大会エントリーは、スタッフ 5 名以内、選手 15 名以上 30 名以内とする。

(2) 参加チームは、所定の申込書に必要事項を入力し、参加申し込み手続きを行うこと。

申込期限：2026 年 7 月 10 日（金）13:00

(3) 本大会参加チームは原則として大会実施委員会で指定した宿に宿泊すること。

(4) 参加資格の違反、不都合な行為があった場合の処置については、本大会規律委員会にて決定する。

6. 参加料

大会参加料 30,000 円（消費税込み）を、指定した口座に期日までに振込むこと。

7. 傷害保険

チームの責任において登録選手は必ず全員が傷害保険に加入すること。

試合会場での応急処置は主催者側で行うが、それ以降はチームにて処置すること。

8. 大会組み合わせ

大会事務局にて地域性等を考慮し決定する。

9. 代表者会議

日 時：2026 年 8 月 6 日（木）18:45 受付開始 19:00 会議開始

場 所：HOURAIYA 〒401-0303 山梨県南都留郡富士河口湖町浅川 1082-3

出席者：チーム代表者又は監督（各チーム 1 名は必ず参加してください）

参加費：1 名 5,000 円（当日徴収）

10. その他

- (1) 試合球は大会本部で使用したものを使用する。
- (2) チームベンチは、会場本部席からグラウンドに向かって左側ベンチをプログラム【競技日程】の左側に表記されているチームのベンチとし、対戦チームを右側とする。
- (3) 本大会参加チームは大会事務局が斡旋する指定の宿に宿泊すること。
- (4) 大会期間中の連絡ツールとして LINE オープンチャットを作成します。別紙「オープンチャット参加のお願い」をご参照ください。
- (5) 大会要項に規定されていない事項、その他不測の事態については大会実施委員会において協議の上決定する。